

中間検査チェックシート C5表(プレキャスト鉄筋コンクリート造)

※工事監理者は、太枠内のみ記入すること

検査項目	照 合 内 容		工事監理者	検 査 記 録		
				A : 目視検査 B : 実測検査 C : 監理者報告	結果	修正
1 全体形状及び部材の配置	ア	建築物の平面形状		A : B : C	適・否	
	イ	プレキャスト部材の配置		A : B : C	適・否	
2 プレキャスト部材	ア	部材の形状、寸法		A : B : C	適・否	
	イ	製作材料の品質		A : B : C	適・否	
	ウ	鉄筋、型枠の加工・組立		A : B : C	適・否	
	エ	コンクリート打設状況		A : B : C	適・否	
	オ	養生、脱型及びひび割れ防止対策等		A : B : C	適・否	
	カ	コンクリートの所要強度		A : B : C	適・否	
	キ	プレストレスの導入		A : B : C	適・否	
	ク	製品出荷時の品質確認検査		A : B : C	適・否	
3 組立・建方	ア	組立・建方の精度		A : B : C	適・否	
	イ	接合部の仕様、接合状況		A : B : C	適・否	
	ウ	継手部分の検査		A : B : C	適・否	
	エ	ひび割れ、破損の有無		A : B : C	適・否	
4 現場施工部分	ア	鉄筋	部材の形状、寸法		A : B : C	適・否
			鉄筋の径、配置等		A : B : C	適・否
			継手位置、定着長さ、フック等		A : B : C	適・否
			かぶり厚		A : B : C	適・否
	イ	型枠	各部の寸法		A : B : C	適・否
			せき板、支保工等の設置状況		A : B : C	適・否
		型枠内の清掃、異物の除去		A : B : C	適・否	
5 その他	ア			A : B : C	適・否	
	イ			A : B : C	適・否	
	ウ			A : B : C	適・否	
	エ			A : B : C	適・否	

※ 工事監理者は、工事監理者欄に検査結果の適否を記入し、中間検査申請書と同時に提出すること。
 なお、否となった事項については、それに対する措置等を下記に記入すること。

工事監理者への指摘事項等	中間検査	合格・不合格・合格保留	後続工程	可・不可	工事監理者名(検査立会者)

